

令和5（2023）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

マアナゴ瀬戸内海

対象水域	瀬戸内海	参画機関名	水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究センター 社会・生態系システム部、大阪府立環境農林水産総合研究所水産研究部水産技術センター、兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター、岡山県農林水産総合センター水産研究所、徳島県農林水産総合技術支援センター、香川県水産試験場、愛媛県農林水産研究所水産研究センター栽培資源研究所
------	------	-------	--

(1) 調査の概要

- ・各県は漁獲情報収集調査を実施
- ・本年度は資源評価調査報告書の作成は行わず、漁獲統計等の更新および関連情報の収集を実施

(2) データ収集状況

- ・漁業・養殖業生産統計年報による瀬戸内海区の「あなご類」漁獲量が利用可能
- ・大阪府では、2005～2022年の標本漁協における漁法別漁獲量、努力量を収集済み
2023年の漁法別漁獲量、努力量を収集中
- ・兵庫県では、1992～2022年の標本漁協における漁法別漁獲量、努力量を収集済み
2023年の漁法別漁獲量、努力量を収集中
- ・岡山県では、2019～2022年の標本漁協・標本船における漁法別漁獲量、努力量を収集済み
2023年の漁法別漁獲量、努力量を収集中
- ・徳島県では、2004～2022年の標本漁協における漁法別漁獲量、努力量を収集済み
2023年の漁法別漁獲量、努力量を収集中
- ・香川県では、2002～2022年の標本漁協における漁法別漁獲量、努力量を収集済み
2023年の漁法別漁獲量、努力量を収集中
- ・愛媛県では、2021年～2022年の標本漁協における漁法別漁獲量、努力量を収集済み
2023年の漁法別漁獲量、努力量を収集中

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：文献から情報収集済み
- (2) 年齢・成長：文献から情報収集済み
- (3) 成熟・産卵：文献から情報収集中
- (4) 被捕食関係：文献から情報収集済み

(4) 備考

- ・資源評価調査報告書については令和2年度に作成および公表済み
(https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2020/report_2020_33.pdf、2023年12月18日閲覧)